



月刊ハピラコ

2017年10月号 No.16

(発行)
月刊ハピラコ制作チーム
発行責任者：大羽 沙織

障害福祉サービス事業所 ハピラコ (多機能型事業所)
(運営会社)株式会社るるまる

1号店 〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F
TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475
2号店 〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

企業インタビュー

いつもお仕事をくださるワルツの草田様へインタビューしました。

(小島 信久)

Q1 ワルツはどういう会社ですか？

A1 愛知県を中心にコーヒー紅茶を主力商品とした製造販売、食品の卸売・小売業を営んでいます。

Q2 ハピラコに仕事を依頼したきっかけや理由はなんですか？

A2 ハピラコ事業所開設時に伊藤様や大羽様から営業訪問を頂いたのがきっかけです。

当初はすぐに依頼できる仕事がありませんでしたが、当社としてコスト削減、労働力の安定確保など問題が発生し困っていた時にハピラコ様を思い出して内職の依頼をさせて頂きました。

初めての依頼は当社が輸入したオリーブオイルのラベル貼り作業でした。たぶん、事業所を開設されてから1年ほど経つてからだと思います。

Q3 障害者の事業所に委託する不安はありましたか？

A3 すでに当社は小売部門のPB商品のラベル貼りやギフト用の箱折作業など他の障害者施設様へ依頼をしていましたので不安はありませんでした。また、初めてハピラコ事業所様を訪問して大変しっかりした設備及び人員体制であることに安心感を持ちました。

Q4 草田様が仕事をする上で心掛けていることはなんですか？

A4 常にベストを尽くし、頂いている給料以上の仕事をする事、たとえば他から与えられた課題であっても一度自分自身の課題に置き換えることで自分自身に責任を持たせる事です。

Q5 最後にメッセージなどがあればお願いします。

A5 社会貢献という意味で考えれば、ハピラコ様へ仕事を依頼することで障害者及びその支援をする方々のお力になればと思いますし、様々な仕事の依頼を快く引き受けて下さり、期待以上の仕事をさせて頂き、当社もまたハピラコ様に助けられていることに感謝しております。これからも引き続きよろしくお願いいたします。



(上)ワルツ外観 (下)委託商品



ブラックカレー始めました

平成27年4月下旬頃から、ハピラコにて何か新しいことを始められないかと会議を重ねていました。

これまで沢山の福祉系の事業所を見てきましたが、ほとんどの事業所の日々の作業は、外部からの内職的な仕事を確保することで調整して行きました。従って、利用者さんへのサービス提供はどうしても外部要因に左右されてしまうことも少なくはないと感じます。もちろん、そのことが悪い訳では無いですが、もう一つ自分たちが発信できる事業があれば良いと思いついたのは話し合うまでも無く、自然な流れでした。唐突にカレーライスを外向けに売ることになったのは、誰もが一度は口にしたことのある食べ物で変化を付けたかったの思いからです。作ることが決まったら毎夜キッチンで小麦粉を炒め続ける作業が続き、携わった方々の腕は悲鳴を上げ、額からは汗がしたり落ちることもありました。

カレー粉の開発も1年以上かかると言われたにも関わらず、僅か2ヶ月で開発することが出来ました。よく尋ねられるのが、「どうして黒なのか」「どうしたら黒くなるのか」。なかなかお答えしにくい「秘密」であります。

調味料やスパイスなど数学的な足し算でしか無いと思っていたが、予想以上のことは沢山ありましたが、注文をくださった方々から、「ハピラコの人たちは丁寧に届けてくれる」、「食べ終わったものもちゃんと回収してくれる」。凄く嬉しいお声を頂戴しており、それは味を褒められるより嬉しいことです。

この先の「おいしさ」を劇的に変えるのは、スパイスの組み合わせは勿論のこと、携わる人たちの「思い」がカレーの味を、予想以上に劇的に変化させて行くような気がします。きっとその時には、また別の「色」のカレーも誕生していることでしょう。

(柴田 圭吾)



ハピラコ2号店(松葉町)は就労移行6名 B型10名の事業所になりました

バザー開催について

平成29年12月9日(土)10:00～15:00 ども未来館ココロにて就労支援施設バザーが開催されます。

昨年は、レジンアクセサリーや風船人形を販売しましたが、大勢の方に購入していただき好評でした。レジン製品を見るのが初めてという方が多く、「可愛いですね」と興味をもち、手に取って見て下さいました。特に風船人形は見た目が可愛く感触がいいと気に入っていた様子、子供達に人気です。今年も、レジンアクセサリーや風船人形、パッチワークで作ったシシュやコースター等の販売を行う予定です。クリスマスシーズンということもあり、クリスマスバージョンのデザインや新しいデザインのアクセサリーもいくつか製作しています。大勢の方にご覧になっていただき、利用者さんが製作した物がどんな物なのか、みなさんに知っていただけたら嬉しく思います。

(前田 和美)

豊橋まつり出展について

平成29年10月21日(土)10:00、「第63回 ええじゃないか豊橋まつり」が開催されます。その中でハピラコ事業所は、スノーアイス・風船人形・レジンで作ったアクセサリーを1階きたえるーむ玄関前で販売致します。

昨年、人気のあったスノーアイスは専用の機械で氷を削り、ふわふわの『新食感』が味わえます。チョコレート・マンゴー・ストロベリーの3つの味からお選び下さい。

風船人形は、昨年、子供達に大人気でした。中身は、片栗粉又は小麦粉です。手で揉むと不思議な『新食感』でストレス解消グッズにもなります。一度お試し下さい。

レジンを使った手作りのピアス・イヤリング・ストラップもあります。デザインは、職員と利用者さんでアイデアを出し考えて決めました。球体や、しずく型に歯車・ドライフラワー等の様々なパーツを封入して製作したものになります。

出展するそれぞれの製品は利用者さんが、一生懸命になって製作したものですので一度お立ち寄りください。

(木所 咲男)



昨年の様子



昨年の様子

【ハピラコ事業所概要】

＜就労継続支援B型事業所＞

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)
〒440-0881 豊橋市広小路3丁目37番地 エンゼルビル2F
TEL 0532-21-5474 FAX 0532-21-5475

〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

- ＜サービス区分＞ 就労継続支援B型
- ＜定員＞ 30名(広小路20名 松葉町10名)
- ＜送迎＞ あり(要相談)
- ＜工賃＞ 1日1,000円～
- ＜営業時間＞ 午前8時30分～午後5時30分
- ＜サービス提供時間＞ 午前9時30分～午後3時30分

＜就労移行支援事業所＞

障害福祉サービス事業所 ハピラコ(運営:株式会社るるまる)
〒440-0897 豊橋市松葉町2丁目73番地 朝倉ビル1F
TEL 0532-54-3711 FAX 0532-54-6811

- ＜サービス区分＞ 就労移行支援
- ＜定員＞ 6名
- ＜営業時間＞ 午前8時30分～午後5時30分
- ＜サービス提供時間＞ 午前9時30分～午後3時30分



利用者インタビュー

今回は、いつも元気いっぱいの堀江さんにインタビューをしました。

(外山 亮)

Q1 ハピラコ事業所を利用してから3ヶ月経ちますが慣れましたか?
A1 はい!とても楽しいです。

Q2 ハピラコでは様々な作業がありますが、どの作業が好きですか?
A2 差し込み作業が一番好きです。

Q3 堀江さんの趣味や好きなことを教えてください
A3 音楽を聴くことが好きです。特にジャズが好きです。

Q4 将来の夢を教えてください
A4 家族みんなで宿泊しながら、たくさん遊びたいです!

Q5 最後にこれからの意気込みをお願いします
A5 これからも元気に頑張りたいです!



ハピラコ1号店(広小路)は日中一時支援事業を始めました!